

## 行政の問題解決のための全体最適セミナー

『ゆとりを創り生産性を上げる働き方改革』

日程：2017年6月24日（土）10:00～17:00

場所：明治大学駿河台キャンパス リバティタワー1階 1011教室 [【アクセスマップ】](#)

協力：全体最適の行政マネジメント研究会

厳しい経済環境、そして限られた予算の中で、いかに国民に優れたサービスを提供していくか。行政につきつけられた、この厳しい課題は、近年ますます大きくなってきています。行政に対する批判がますます強くなる中、さらに仕事は複雑・多様化してきています。その中で、限られたリソースで、国民の方々に、優れた行政サービスを提供するためには、優れたマネジメント力が求められています。これまで、行政の世界では、そうしたマネジメント能力を身につけ、さらに向上させるという問題意識はあっても、それを学ぶ機会は必ずしも十分ではなかったのではないかと考えられます。

当セミナーは、世界最高水準の全体最適のマネジメントサイエンスである TOC※ (Theory Of Constraint) を使い、参加者の方々が持っている現実の問題を解決していくことで、実践的なマネジメント力が身に付くことを目指しています。

今回の取り組む行政課題は、「働き方改革」の問題。今まさに社会問題にもなっている問題です。TOC を実践したほとんどの人が、仕事にゆとりができたとか、職場に和がもたらされたとか、口を揃えて感想を述べられます。しかも、生産性が飛躍的にあがります。「ゆとりが増えて、生産性が飛躍的にあがる」。ちょっと信じられないことが TOC を実践する現場では、日常的に起きます。全体最適で組織の生産性上げるための論理的なステップが「5つの集中ステップ」です。今回は、TOC の基本中の基本と言われている「5つの集中ステップ」について議論し、あらゆる組織に共通する制約についても理解を深めていきたいと思っています。今回も具体的な課題で実践ワークショップをやって現場の問題解決をみんなでしたいと思っています。行政の現場で働いている人の働き方が変わらないと、よい行政サービスも提供できないでしょう。

※TOC(制約理論)：全体最適を実現するために、制約に集中して マネジメントすることで解決策を導く理論体系です。イスラエルの物理学者、エリヤフ・ゴールドラット博士によって開発されました。

参加申込：全体最適の行政マネジメント研究会・事務局（下記 URL へ）

<http://www.kokuchpro.com/event/toc20170624tokyo/>

問合せ：同事務局 [mail@tocgyousei.org](mailto:mail@tocgyousei.org)

参加費：無料